

山 岳 遭 難 発 生 状 況

(令和7年1月1日～令和7年10月19日)
地域部 山岳安全対策課

1 山岳遭難発生状況（暫定値）（令和6年数値は1月1日からの同期間数値）

区 分	発生件数	死 者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
令 和 7 年	344	45	5	166	162	378
令 和 6 年	297	45	2	135	142	324
前 年 同 期 比	47	0	3	31	20	54

2 山域別発生状況

区 分		件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
北 ア	槍穂高	68	19.8%	10	0	34	30	74
	後立山	86	25.0%	8	1	37	56	102
	その他	56	16.3%	1	0	36	25	62
計		210	61.0%	19	1	107	111	238
中央アルプス		24	7.0%	6	1	10	9	26
南アルプス		11	3.2%	0	2	8	1	11
八ヶ岳連峰		33	9.6%	3	0	19	12	34
その他の山岳		66	19.2%	17	1	22	29	69
計		344		45	5	166	162	378

3 態様別発生状況

区 分	件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
転・滑落	93	27.0%	28	0	67	0	95
転 倒	86	25.0%	1	0	85	0	86
病 気	24	7.0%	5	0	0	19	24
道 迷 い	32	9.3%	0	0	0	49	49
落 石	7	2.0%	0	0	7	0	7
雪 崩	2	0.6%	1	0	1	1	3
落 雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	57	16.6%	2	0	0	59	61
不明・他	43	12.5%	8	5	6	34	53
計	344		45	5	166	162	378

4 男女別・年齢別比率

区 分	男 性					(人) 比率	女 性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
1 9 歳以下	0	0	0	7	7	44 16.9%	0	0	1	0	1	18 15.4%	8	62 16.4%
2 0 代	1	0	4	17	22		0	0	1	5	6		28	
3 0 代	4	1	3	7	15		0	0	3	8	11		26	
4 0 代	5	1	13	14	33	85	1	0	16	3	20	46	53	131
5 0 代	7	0	21	24	52	32.6%	1	0	19	6	26	39.3%	78	34.7%
6 0 代	9	2	31	26	68	132	0	0	22	8	30	53	98	185
7 0 以上	17	1	18	28	64	50.6%	0	0	14	9	23	45.3%	87	48.9%
計	43	5	90	123	261		2	0	76	39	117		378	
比 率	69.0%						31.0%							

(※ 比率の計は、小数点の調整上、一致しない場合あり。)

先週の発生（10/14～10/19）

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
10月14日	大町市八坂 地籍の山林内	男	76	死亡	滑落	単独できのこ採りに入山し、滑落
10月15日	下伊那郡泰阜村 地籍の山林内	男	86	死亡	滑落	3人パーティできのこ採りに入山し、別々に行動中、滑落
10月16日	北アルプス 蝶ヶ岳	男	81	無事救出	悪天候	単独で三股登山口から蝶ヶ岳に向けて登山中、悪天候により、行動不能
10月17日	下伊那郡大鹿村大字 大河原地籍の山林内	男	83	死亡	滑落	単独できのこ採りに入山し、滑落
10月17日	蝶々深山	女	63	負傷	転倒	3人パーティで蝶々深山に向けて登山中、石につまずいて、転倒、負傷
10月17日	夫神岳	男	73	無事救出	疲労	単独で夫神岳から下山中、滑落し、疲労により登山道に戻れず、行動不能
10月18日	ハヶ岳連峰 中山	女	69	負傷	転倒	2人パーティで白駒池から中山に向けて登山中、石につまずいて、転倒、負傷

山岳安全対策課からのアドバイス

先週県内では、**7件**の山岳遭難が発生し、うち**3件**はきのこ採り遭難で**3名**の方が亡くなりました。

きのこ採り中の死亡遭難は、3週連続で発生し、既に**6名**の方が亡くなっており、**70代以上**の高齢の方が遭難しています。

きのこ採りは、林道や登山道から外れた山林内に入り、足場が安定していない急斜面に入り込んで行うため、滑落のリスクが非常に高く、多くの危険を伴います。きのこ採りで入山する際は、絶対に無理しないでください。

また、ご家族にきのこ採りをする方がいる場合には、

- ・**単独入山・単独行動は控えること**
- ・**入山場所と予定を必ず共有すること**
- ・**万が一に備え、携帯電話やヘッドライト、防寒着等必ず携行すること**

を注意喚起しましょう。

北アルプス等の山域では、徐々に山小屋の営業が終了しています。事前に山小屋の営業期間を確認するとともに、自分が登るルートや天候等の下調べをしっかりと行い、入山しましょう。